

## (5) 大規模延焼火災の恐れが低い地域

1. (3)「大規模延焼火災の恐れが低い地域」でも述べたとおり、これらの地域は、地域の特性や建物構造等の状況からみて、大規模な延焼火災が発生する可能性がきわめて低いと考えられ、地域住民の自主的な判断による避難行動で生命の安全が確保されると考えられる地域である。

そのため、これらの地域は広域避難場所の地区割り当ての対象外とする。

表 4.6 大規模延焼火災の恐れが低い地域の合計面積(広域避難場所と重複する区域を含む)

区名	大規模延焼火災の恐れが低い地域の対象町丁目	合計面積 (m <sup>2</sup> )	合計面積が、区 全体の面積に占 める割合(%)
鶴見区	獅子ケ谷二～三丁目の各一部、大黒ふ頭	3,404,868	10.4
神奈川区	出田町、大野町、金港町、菅田町の一部、栄町、新浦島町一～二丁目、鈴繁町、台町、千若町一～三丁目、鶴屋町一～三丁目、羽沢町の一部、橋本町一～二丁目、星野町、瑞穂町、守屋町一丁目、山内町	3,811,707	16.1
西区	北幸一～二丁目、楠町、桜木町四～七丁目、高島一～二丁目、花咲町六～七丁目、みなとみらい一～六丁目、南幸一～二丁目	2,130,583	30.8

区名	大規模延焼火災の恐れが低い地域の対象町丁目	合計面積 (m <sup>2</sup> )	合計面積が、区 全体の面積に占 める割合(%)
中区	相生町一～六丁目、曙町一丁目、伊勢佐木町一～三丁目、内田町、太田町一～六丁目、扇町一～四丁目、翁町一～二丁目、尾上町一～六丁目、海岸通一～五丁目、かもめ町、北仲通一～六丁目、寿町一～四丁目、桜木町一～三丁目、新港一～二丁目、新山下一～三丁目の各一部、末広町一～三丁目、住吉町一～六丁目、千歳町、長者町一～九丁目、常盤町一～六丁目、錦町、日本大通、羽衣町一～三丁目、富士見町、福富町仲通、福富町西通、福富町東通、不老町一～三丁目、弁天通一～六丁目、蓬莱町一～三丁目、本町一～六丁目、本牧ふ頭、本牧十二天、真砂町一～四丁目、松影町一～四丁目、万代町一～三丁目、港町一～六丁目、南仲通一～五丁目、南本牧、三吉町、元浜町一～四丁目、山下町の一部、山田町、山吹町、弥生町一丁目、横浜公園、吉田町、吉浜町、若葉町一丁目	9,379,635	45.4
南区		0	0.0
港南区	上永谷町、笹下四丁目の一部、野庭町の一部、日野六丁目の一部、日野中央三丁目の一部	956,389	4.8
保土ヶ谷区	新井町の一部、上菅田町、仏向町の一部	529,448	2.4
旭区	上川井町の一部、白根町	573,349	1.7
磯子区	磯子三丁目の一部、磯子台の一部、氷取沢町の一部、峰町、森二丁目の一部	1,626,547	8.6
金沢区	海の公園、釜利谷町、幸浦一～二丁目、白帆、並木一～三丁目、能見台東の一部、八景島、福浦一～三丁目、みず木町	7,514,303	24.5
港北区	北新横浜一、二丁目の各一部、小机町の一部、新吉田町の一部、鳥山町の一部、新羽町の一部	1,998,574	6.4
緑区	鴨居町の一部、北八朔町の一部、霧が丘五～六丁目の各一部、小山町の一部、台村町の一部、寺山町の一部、十日市場町の一部、長津田町の一部、長津田みなみ台二～三丁目、新治町の一部、西八朔町の一部、東本郷町、三保町の一部	9,466,721	37.2
青葉区	美しが丘一、二丁目の各一部、上谷本町、鴨志田町の一部、下谷本町、寺家町、緑山、元石川町の一部	3,029,422	8.6
都筑区	池辺町、牛久保町の一部、荏田東四丁目の一部、大熊町、大圃町の一部、折本町、川向町、佐江戸町、茅ヶ崎中央の一部、茅ヶ崎東四丁目の一部、中川中央一、二丁目の一部、東方町	9,717,163	34.8
戸塚区	上品濃、川上町の一部、小雀町の一部、品濃町の一部、原宿二丁目の一部、東俣野町の一部、平戸町の一部、	3,365,579	9.4

#### 4. 第10回の広域避難場所の概要

区名	大規模延焼火災の恐れが低い地域の対象町丁目	合計面積 (m <sup>2</sup> )	合計面積が、区 全体の面積に占 める割合(%)
	舞岡町の一部		
栄区	飯島町の一部、笠間三丁目の一部、鍛冶ヶ谷一丁目の一部、金井町の一部、上郷町の一部、公田町の一部、小菅ヶ谷四丁目の一部、田谷町の一部、長尾台町の一部、中野町の一部	4,145,280	22.4
泉区	池の谷、和泉町の一部、上飯田町の一部、下飯田町の一部、新橋町の一部、中田町、緑園四丁目	6,772,527	28.8
瀬谷区	卸本町の一部、北町の一部	166,987	1.0
横浜市		68,589,082	15.7